

築館高等学校

校訓 共助 研鑽 進取



1 基本データ

創立：平成17年
課程・学科：全日制課程・普通科
生徒数：452名
所在地：〒987-2203
栃原市築館字下宮野町浦22
電話番号：0228-22-3126
FAX：0228-22-4104

ホームページアドレス：
<https://tukiko.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
tukiko@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
ミヤコバス 「築館高校前」下車 徒歩1分

2 学校の特色

キャッチフレーズ

『3年後、なりたい自分が
そこにいる。』

「全生徒が自分の目指すべきものを見つけ、3年後には大きく成長したもう一人の自分に出会える」ように、一人一人の主体的な学校生活をサポートします。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

平成17年4月、築館高校と築館女子高校が統合し、男女共学の「築館高等学校」が開校しました。両校のよき伝統を受け継ぎながらも、新しい高校として生まれ変わり、生徒・保護者・地域の皆様の期待にしっかりと応えられる学校づくりをしています。

県教育委員会から「進学重点校」に指定され、学習合宿、習熟度別授業、予備校・大学と連携した進学指導など、様々な取組を通して学力の向上を図り、国公立大学への進学はもちろん、私立難関大学進学も視野に入れた指導を行っています。また、進学だけでなく、公務員や就職など様々な進路目標を持った生徒に対し、3年間を見通してきめ細かで系統的な指導を行い、一層の学力向上に努めています。

(2) 教育方針

・教育目標

社会の有為な形成者として、一人一人が他者への共感を持ち、自ら研鑽を積み、創造性と進取の精神を養う、心身ともに健康な人間を育成します。

・教育方針

1 豊かな人間性の涵養

学校行事や部活動等の諸活動をとおして協調性や忍耐力、公共心を培います。また、体験活動や奉仕活動などにより社会の一員としての自覚を持った豊かな人間性を涵養します。

2 学力の向上

授業の形態を工夫し、探究型学習を推進します。また、ICTの効果的な活用により、生徒の主体性を刺激し、基礎基本の定着を図ります。習熟度別授業や課外講習、模擬試験の活用など、個々に応じた学力向上に必要な方策を模索し、多様な進路に必要な学力養成を目指します。

3 進路目標の達成

家庭との情報交換を大切にし、生徒と共に考え悩みながら目標を定めていく進路指導を通して、明確な進路・職業意識を育成し、主体的な学習計画の作成を支援することにより、易きに流れず、粘り強く頑張ることの大切さを浸透させ、一人一人の進路目標の達成を図ります。

4 グローバル人材の育成

自分が生活している地域を土台にし、広く世界に目を向け、情報化・国際化に対応した情報処理やコミュニケーションの能力を養成しながら、よりよい社会の形成に積極的に貢献できる人間を育成します。

5 安全・安心な学校づくり

危機管理の徹底及び安全教育の充実を図るとともに、教育活動の積極的な情報発信により学校理解の促進と信頼確保に努めます。

(3) 教育課程の特色

地域や生徒の実態等を踏まえて、自ら学ぶ意欲や学力の向上を図るとともに、生徒一人一人の進路目標が実現できるような教育課程を編成しています。1学年では基礎・基本を重視し、3年間の高校生活に適応できるような基礎学力の定着を図ります。2・3学年では、自分の進路希望に応じた科目を選択し、2024年度に変更となった大学入学共通テスト6教科8科目への対応はもちろん、多様な進路希望を見据えた選択科目を設置しています。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

・学校行事

対古川高校定期戦(臘紫定期戦)、弁論大会、築高祭、体育祭、芸術鑑賞会、防災避難訓練、修学旅行など

本校弁論大会校内代表者が、宮城県代表として全国総文祭弁論部門に出場するなど、レベルの高い行事が繰り広げられています。

・生徒会活動

生徒会執行部はもとより、全生徒が自分たちの活動の意義を理解し、自分たちで考えて実行できる生徒会の育成を目指して積極的に取り組んでおり、対面式や生徒総会ばかりでなく、日々の委員会活動も活発に行われています。

・部活動

運動部(12)、文化部(6)ともに熱心に活動しています。運動部では女子ホッケー部がインターハイ出場を果たしている他、弓

道部、陸上競技部等が東北大会に出場しています。文化部も各種大会や総合文化祭、築高祭に向けて意欲的に取り組んでいます。この他に、特設部であるJRCもあります。

・その他の活動

生徒による発案で立ち上げられた「人のためプロジェクト」委員会があります。地域のボランティア活動に参加したり、このプロジェクトで作成した復興応援歌「明日の君へ」を歌い継ぐ活動をしたりと、人のためになることを生徒達が自主的に考え実践しています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R6	R5	R4
国公立大学	7	18	4
国公立短大	0	1	1
私立大学	68	51	57
私立短大	8	10	12
専各学校	27	36	43
就職	21	35	20
その他	9	6	5
卒業生計	140	157	142

主な進路先(令和7年3月卒業生)、

()内は人数 (1)は省略。

<国公立大学>

山形大(3)、宮城教育大(2)、岩手県立大、秋田県立大

<私立大学>

東北福祉大(12)、東北学院大(11)、東北文化学園大(6)、宮城学院女子大(5)、医療創生大(3)、玉川大(3)、東海大(3)、東京農業大学(3)、日本大(3)、駒澤大(2)、尚絅学院大(2)、石巻修大、仙台青葉学院大、城西大、山梨学院大、立命館大、他

<私立短大>

仙台青葉学院短大(7)、仙台赤門短期大学部

<専修各種学校>

東北職業能力開発大学校(5)、さいたま看護専門学校、石巻赤十字看護専門学校、仙台医師会看護専門学校、仙台大原簿記情報公務員専門学校(6)、仙台ECO動物海洋専門学校(2)、他

<就職>

国家公務員(厚生労働省)(2)、宮城県一般事務、栗原市役所(5)、登米市役所、大崎市役所、仙台市役所、多賀城市役所、新みやぎ農業協同組合(2)、日本郵便株式会社東北支部、栗駒森林組合、株式会社アールプラスグループ、真大フーズ、HOYA株式会社、株式会社栗駒ポートリー、H.H.H(スリーエイチ)、東和町森林組合、他

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

県弁論大会で最優秀賞！全国大会へ

第11回宮城県高等学校弁論大会兼第6回吉野作造記念高校生弁論大会に鈴木和さん（志波姫中卒）が「選べる未来」と題した弁論で参加しました。選挙における10代、20代の投票率の低さを課題に挙げ、栗原市長に直接取材を行い、若者ほど政治に興味関心を持つべきだと主張しました。この弁論が最優秀賞に選ばれ、来年のかがわ総文祭2025に県代表として出場します。

東北大会出場！

令和6年度宮城県高等学校総体水泳競技において、高橋優輝さん（築館中出身）が400m個人メドレー第6位 200m個人メドレー第8位、山田梨央さん（築館中出身）が200m背泳ぎ第4位 100m背泳ぎ第6位で東北大会出場を手にしました。

また、ホッケー部は令和6年度インターハイ予選東北大会において、男女ともにインターハイ代表決定戦までコマを進めましたが、そこで敗退し、おしくもインターハイ出場は逃しました。手に汗握る接戦のなか、選手は素晴らしい試合を繰り広げました。

今年度も多くの選手が日頃の練習の成果を発揮してくれることを期待します。

(2) 主な学校行事

紫臘定期戦（対古川高校）

令和6年4月25日、築館高校を主会場に第65回紫臘定期戦が行われました。これは昭和31年、野球、テニス、バレー、柔道の4種目で行われたものが始まりだそうです。当日はあいにくの雨模様となり開会式が体育館となつたものの、両校応援練習で培った一体感あふれる校歌



斉唱が響き渡りました。結果は古川高校の総合優勝で幕を閉じました。

今年度も4月24日(木)、古川高校を会場に熱い戦いが行われます。高校生の本気がぶつかる、素晴らしい一日となることでしょう。

令和7年度応援団長 浅見沙耶さん（築館中出身）からのコメント

この定期戦は今年(令和7年)で、66回目となる伝統の一戦です。現在築館高校は3連敗中で、今年こそ勝利しようと全校生徒の気持ちを1つに、臘薪奮闘の精神で応援練習や種目練習に励んでいます。このような全校生徒が一体になれる行事はなかなか無いと思います。ぜひ皆さんも築館高校の一員となって定期戦とともに戦いましょう。

築高祭

8月30日(土)に本校を会場に築高祭が開催されます。文化部の展示・発表を中心に、各種委員会や各クラスによる「おもてなし」を用意してお待ちしております。体育館では吹奏楽部や軽音楽部の演奏もあります。

この築高祭は、生徒達が主体的に計画し実施しているため、毎年少しずつ内容が異なり、来場者を楽しませる工夫が多くあるのが特徴です。この機会にぜひ築館高校に来場していただき、築館高校の雰囲気を体感してもらえればと思います。多くの方々のご参加、ご来場をお待ちしております。



体育祭

毎年10月、本校生徒全員参加による体育祭が行われます。各クラス、思い思いのクラスTシャツを作成し、サッカー、バスケ、ドッヂボール、長縄とび、クラス対抗リレーなどで熱戦を繰り広げます。総合優勝クラスには築高饅頭が贈られます。クラスの団結がさらに深まる、本校生徒が最も楽しみにする学校行事の一つです。



生徒総会

本校の課題やこれからの活動について、全校生徒が一堂に会し話し合います。クラスからの意見を集約し、よりよい築高をめざして活発な討議が行われます。



ボランティア活動

自分たちが地域社会にどのような貢献ができるか、築生は日々考え、ボランティア活動に参加しています。昨年度多くのボランティア活動に参加しました。自らの将来のイメージづくりにも役立っています。



(3) 学校制服紹介

本校制服はスラックス型、スカート型となっており、それぞれ自由に選択することができます。また、夏季はネクタイ、リボンの着用は免除されています。すっきりとした高校生らしいデザインです。

